参　加　校　各　位

関西学生卓球連盟
会　長　髙　島　規　郎

大会出場時の競技用服装について

拝啓　時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当連盟の諸事業に格別のご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、昨今の大会では日本学生卓球連盟に加盟の選手の活躍も著しく、メディアにでることも多くなっております。試合に出場する際は、現行の日本卓球ルール及び大会実施要項の競技ルールに則ってプレーされていることと存じます。

そこで、改めて競技用服装についてのルールの確認、徹底をしていただきますようお願い申し上げます。

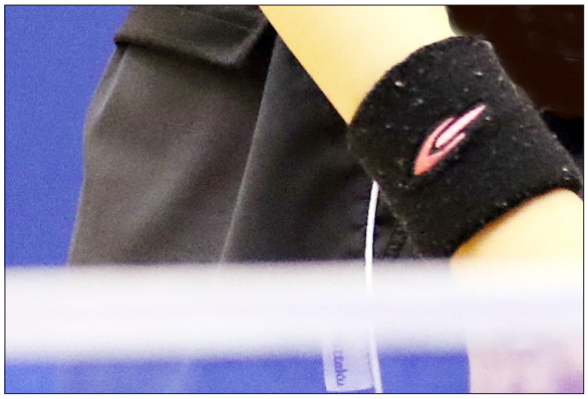
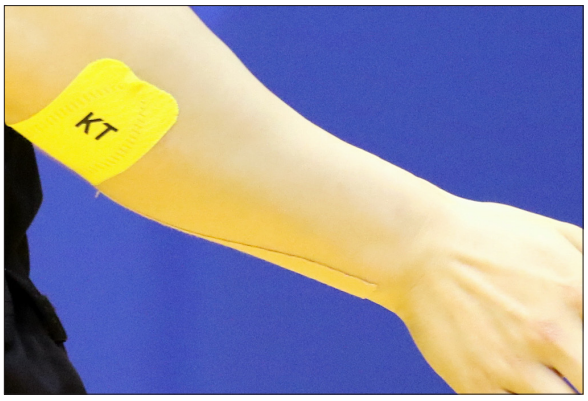
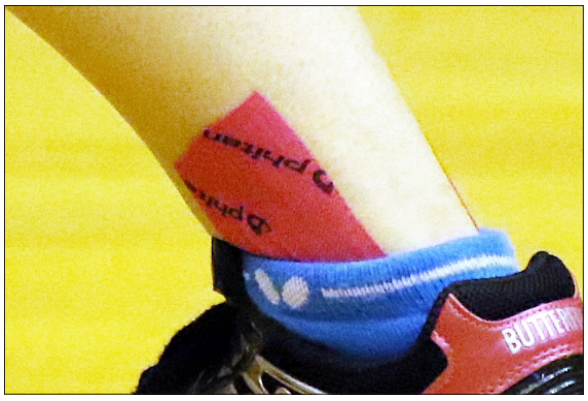
卓球界における自身の影響力を自覚し、模範となる行動をとれる学生であるよう努めてください。

敬具

【現行の日本卓球ルール】
第２章
2.2.5　広告とマーキング
2.2.5.9 サポーター、リストバンド、ヘアバンド、スパッツにつける広告は、
それぞれにメーカーの商標・ロゴのみ１ヵ所とし、12 ㎠以下であること。
ただし、日本卓球協会公認用具指定業者の製品のみ認められる。
（参照：日本卓球協会公認用具指定業者一覧）

※日本卓球協会公認用具指定業者以外の製品を着用する場合は、メーカーの商標・ロゴが見えないよう工夫すること。
※最近、ヘアバンドを着用している選手が増えていますが、多くの選手は、ロゴが見えている状態です。（正面に限らず、側面・後ろ側も対象です）
サポーターやテーピングテープにも違反が見られます。
（対処　例１）裏返してロゴが見えないようにする。
（対処　例２）剥がれないテープでロゴの部分を隠す。
（対処　例３）本体と同じような色のペンで塗りつぶして見えないようにする。

※次ページに主な違反例を掲載します。

全国大会における主な事例

（身体に障がいがあり、マークを隠すことができない等は、審判長にご相談ください。）